

手旗・・・
前にやったような・・・
忘れちゃったなあ・・・



R02.10.22調整



それじゃ、思い出せるように、練習しよう♪



ぼちぼち～



サルの「フランキー」

ニシキヘビの「カー」

ハゲワシの「ジィギィ」



クマの「バルー」

<https://polar-stars.com/> 絵デザイン polar-stars.com 著作 より

スタート

波路仙人Mirage12 Ver. 3

目次

手旗

表紙

スタート

1. 目次	P. 1
2. 原画	P. 2
3. 交信の開始 【起信と応信】	P. 3
4. 交信の終了 【終信と解信】	P. 4
5. 送信者 一部 取消 【消信 その1】	P. 5
6. 送信者 全部 取消 【消信 その2】	P. 6
7. 受信者 一部 不明 【消信 その3】	P. 7
8. 受信者 全部 不明 【消信 その4】	P. 8
9. 長文の分割送信 【句点】	P. 9
10. 2以上の通信文 【新章】	P. 10
11. 中継依頼(送信者→中継者) 【中継 その1】	P. 11
12. 中継遂行(中継者→受信者) 【中継 その2】	P. 12
13. 中継報告(中継者→送信者) 【中継 その3】	P. 13
14. 文字や数字のいろんな送信法	P. 14
15. 交信方法の簡易なまとめ	P. 15
16. 筆記の際の記号など	P. 16
17. 文字形象(原画順) 早見表	P. 17
18. 文字形象(アイウ順) 早見表	P. 18
19. 文字形象(ABC順) 早見表	P. 19
20. 通信ハイキング	P. 20
21. 手旗の形象分類等 おまけ1	P. 21
22. 信号かなづかい おまけ2	P. 22

ラスト

わたしはモールスに挑戦するニョロ
君たちも、山や川へハイキングして
手旗の交信に挑戦するニョロ♪





原 姿



まずは、原画(げんかく)を体で覚えよう。
広いところで、人や物に 当たらないところで練習だ♪
お部屋とか、人や物があるところなら、旗を短く持ったり、
旗のかわりに、別のもの(例、ハンカチ)で代用して、
あぶなくないようにしよう。

原姿(げんし)は、文字や記号や数字を 送る前 や 送った後 の姿勢だよ。
一文字ごとに この姿勢に戻るのだ。数字や記号も同じだよ。



0(レイ)原画

旗の動かし方は、スカウトハンドブック・ベーシックのP.322～
右手に**赤旗** 左手に**白旗** 人さし指を伸ばし、にぎる

数字を送信するときには使うのは、0原画 と 第1原画から第9原画 までだよ。

文字を送るときは、第1原画から第14原画、それと逆2原画を使うよ。



第 1 原画



第 2 原画



第 3 原画



第 4 原画



逆 2 原画

第5原画は、両うでをまっすぐ 上にあげて、
同時に、**両手首を曲げて、旗のなかほどで、
交差**するのが、ほんとうだよ。
両ひじは、曲げないように気を付けよう。
このとき、白旗が赤旗の前になるように。



第 5 原画



第 6 原画



第 7 原画



第 8 原画



第 9 原画

第6原画は、左腕は、イメージとしては、
頭のうえで、直角に曲げるといいよ。



第 10 原画

赤あげて♪ 白あげかわりに♪ 赤さげる♪



ふ～ん なんだか楽しそうね♪ そろそろ…



第 11 原画



第 12 原画



第 13 原画



第 14 原画

手旗交信の開始【起信と応信】

送信者(信号を送る側)

起信
きしん
①



指呼合図

お〜い、応答して〜♪

カケ
③



カ ケ

筆記の準備をしてね〜♪

起信
きしん
⑤



送信合図

お、準備OKだ！これから通信文送るよ〜♪

発動
はつどう
⑥



用意 ーはじめ

スカウト

1	2	5
8	3	
6	9	
2	5	

通信文(本文)送信中...

送信側：文を読む役と手旗を振る役
50音覚えて慣れるまでは、送信側も受信側もふたり一組ですといいよ♪

受信者(信号を受ける側)

応信
おうしん
②



は〜い、何だ〜い♪

ヨシ
④



ヨ シ

筆記の準備できたよ〜♪

①の起信は、『指呼(しこ)』の合図よ。
⑤の起信は、『送信(そうしん)』の合図よ。
起信形象は、二つ意味があるのよ♪
※指呼とは、指さして呼ぶこと
(ここでは、受信者を指名して呼び出すことね♪)

③カケ・④ヨシは、『そなえよつねに』で、筆記の準備ができていいるなら、省略していいよ♪

⑤の送信合図の起信に対しては、応信はいらないよ。①に対し応信しているから♪

⑤起信と⑥発動 または ⑥発動 は、ボーイスカウトでは省略することが多いよ♪

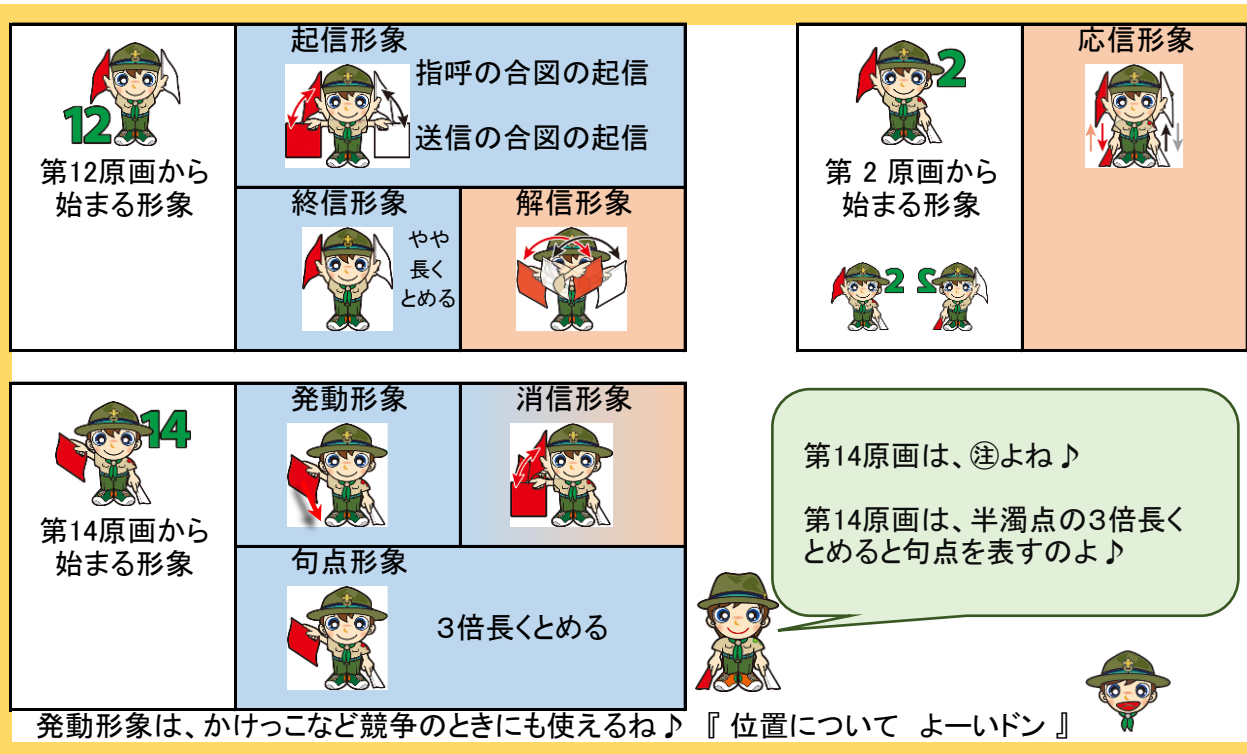
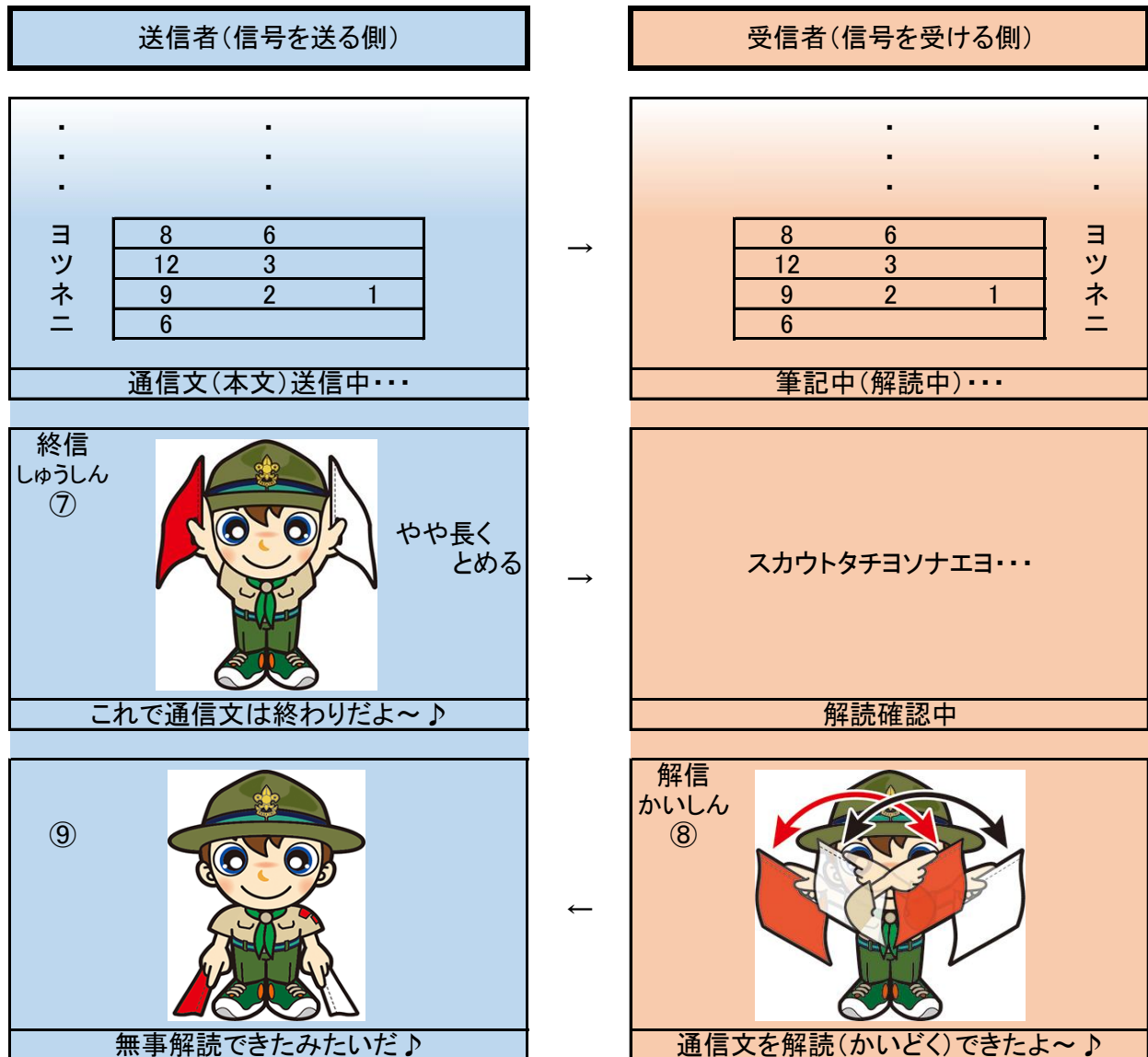
スカウト

1	2	5
8	3	
6	9	
2	5	

筆記中(解読中)...

受信側：手旗を読む役と筆記する役
50音覚えて慣れるまでは、送信側も受信側もふたり一組ですといいよ♪

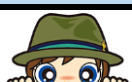
手旗交信 の 終了 【終信と解信】



手旗交信 の 送信者の一部 取消【消信 その1】

送信者(信号を送る側)

受信者(信号を受ける側)



送信者
一部取消

消信
しようしん
①



あ!!間違えた! 今の取消しま〜す♪

②



間違えた数文字前の区切りよいところから送りなおそう♪



送信者の一部取消の場合、受信者は、
送信者からの通信文を受信するだけで
いいよ。

ボーイスカウトでは、送信者の取消に対
し、受信者も取消で応える場合があるよ♪

送信者が消信の合図を止めないときは、
受信者も 消信の合図をしてあげよう♪



送信者の一部取消の場合は、②で起信は不要よ♪



手旗交信 の 送信者の全部 取消 【消信 その2】

送信者(信号を送る側)

受信者(信号を受ける側)



送信者
全部取消

消信
①



ごめんね～♪

終信
③



やや長く
とめる

全部取消しま～す♪

⑥



送信合図からやり直しだ～♪

起信
⑦



送信合図

これから通信文を最初から送りなおすよ～♪

②



ありや 間違えたかな♪

消信
④



ガーン 全部取消ね～♪

終信
⑤



やや長く
とめる

最初からだね～♪

⑦の起信は、送信合図の起信だよ。
送信合図に対しては、応信はいらないよ♪

③送信者の終信は、⑤受信者の終信あるまで、あげておこう♪



手旗交信 の 受信者の一部 不明 【消信 その3】

送信者(信号を送る側)

受信者(信号を受ける側)



受信者
一部不明

②



ありや 分からなかったかな♪

解信
④



分かった～♪○○から 送り返すよ～♪

⑤



○○と指定されたところから繰り返し送ろう♪

⑦



不明のところ分かったみたい。つづきを送ろう♪

消信
①



あ～!! 今の分かんなかった～♪

カラサ
③



○○カラ おサらいして～♪分からなかった～♪

ボーイスカウトでは、受信者の③を行わず、
また、送信者④解信ではなく、消信をする
場合があるよ。

不明だったところの受信・解読中

解信
⑥



不明だったところ、分かった(解読できた)～♪

受信者の一部不明の場合は、⑤や⑦で起信は不要よ♪

送信者が、受信者の指定した個所から不明箇所までを繰り返し送信してくれている。
受信者は、不明だったところが判明(解読)できたら、送信者が繰り返し送信している
途中でよいので、解信形象を送って、判明(解読)したことを知らせるのじゃ♪

手旗交信 の 受信者の全部 不明【消信 その4】

送信者(信号を送る側)

受信者(信号を受ける側)

②



ありや 分からなかったかな♪

④



ガーン さっぱり分からなかったのね～♪

消信
⑤



最初からだね～♪

起信
⑥



送信合図

これから通信文を最初から送りなおすよ～♪

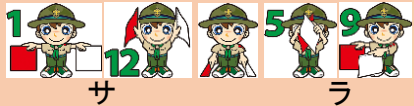
受信者
全部不明

消信
①



うあ～!! さっぱり分かんなかった～♪

サラ
③



最初から おサラいして～♪ 分からなかった～♪



ごめんね～♪ 次はしっかり筆記するぞ!

⑥の起信は、送信合図の起信だよ。
送信合図に対しては、応信はいらないよ♪

手旗交信 長文の分割送信【句点】

送信者(信号を送る側)

受信者(信号を受ける側)



長文を
分割送信

①



通信文が長いからな～♪

句点
くてん
③



3倍長く
とめる

分かりやすく、ここで区切ろう♪

⑤



よし♪区切りまで解読できたようだ♪

⑥



つづきを送るぞ♪

②



通信文が長いな～♪

スカウトたちヨソナエヨ...

区切りまで、解読確認中

解信
④



区切りまで解読できた～♪つづきをどうぞ～♪

長～い通信文は、何度も区切って送信
したらいいよ。その場合は、③④⑤⑥
を繰り返すのよ♪

③送信者の句点は、④受信者の解信あるまで、あげておこう♪
送信者の長文を区切ったあとの送信は、⑥で起信は不要よ♪



お互いが手旗の達人であればよいのじゃが...
実際は、難しいの～。受信者の応答あるまで、送信者が形象をしたまは、
大変じゃー。スカウト同士の交信の場合は、あらかじめ、どうするか班や隊
で取り決めておくとよいじゃろう♪



手旗交信 2以上の通信文【新章】

送信者(信号を送る側)

受信者(信号を受ける側)



2つ通信文
続けて送信

①



最初の通信文が終わったぞ♪

新章
しんしょう

③



やや長く
とめる

次の通信文があるよ～♪

⑤



次の通信文を送るぞ♪

②



通信終了かな？

新章
しんしょう

④



やや長く
とめる

別の通信文があるんだね～♪

通信文が、他にもある場合は、③④⑤
を繰り返すのよ♪



新章は、送信者と受信者がともに確認できるよう形象しよう♪
新章は、第7原画を長くあげておくことで形象するよ♪
送信者は、受信者の新章あるまで、あげておこう。

受信者は、④で解信は不要よ。

送信者は、③で終信は不要よ♪ それと、⑤で起信は不要よ♪



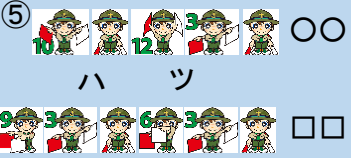
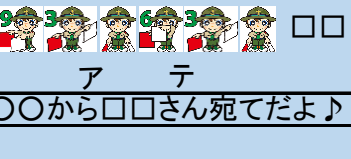
スカウト同士の交信の場合、新章形象は…異なる通信文の間に使う形象だが…
送信者の③の新章形象は、終信形象の代用
受信者の④の新章形象は、解信形象の代用
…と考えた方がよいじゃろうのう♪

受信者は、先の通信文が解読出来てから、新章形象を行うとよいじゃろう♪

お互いが手旗の達人であればよいのじゃが…
実際は、難しいの～。受信者の応答あるまで、送信者が形象をしたまは、
大変じゃー。スカウト同士の交信の場合は、あらかじめ、どうするか班や隊
で取り決めておくといじゃろう♪



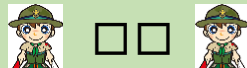
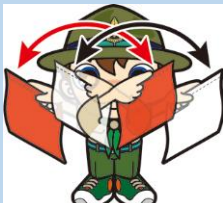
手旗交信 中継依頼(送信者→中継者)【中継 その1】

送信者(〇〇) 	中継者(△△) 	受信者(□□) 
 中継依頼	 中継引受	 〇〇 △△ □□ は、名前だよ♪ ここでは省略して書いてるけど、 手旗で名前を形象してね♪
起信 ①  お〜い♪	応信 ②  なんだ〜♪	
中継 ちゅうけい ③  中継だよ〜♪	④  お、中継だね♪	
ハツアテ ⑤  〇〇 ハ ツ ⑥  □□ ア テ 〇〇から□□さん宛てだよ♪ ~ 通信文 記載を省略 ~	⑥  □□さん宛ての中継だね♪	
終信 ⑦  やや長くとめる これで通信文は終わりだよ〜♪	スカウトタチヨソナエヨ・・・ 解読確認中	
⑨  無事解読できたみたいだ♪	解信 ⑧  通信文を解読(かいどく)できたよ〜♪	

手旗交信 中継遂行(中継者→受信者)【中継 その2】

送信者(〇〇) 	中継者(△△) 	受信者(□□) 
 〇〇 △△ □□ は、 名前だよ♪ここでは省略 して書いてるけど、手旗 で名前を形象してね♪	 中継 遂行中	 中継 受信
	起信 ①  指呼合図 お〜い♪	応信 ②  なんだ〜♪
	中継 ③  ちゆうけい 中継だよ〜♪	④  お、中継だね♪
	ハツ アテ ⑤  〇〇 ハ ツ ア テ 〇〇さんから□□さん宛だよ♪ 〜 通信文 記載を省略 〜	⑥  〇〇さんからの中継だね♪
	終信 ⑦  やや長く とめる これで通信文は終わりだよ〜♪	スカウトタチヨソナエヨ...
	⑨  無事解読できたみたいだ♪	解信 ⑧  通信文を解読(かいどく)できたよ〜♪

手旗交信 中継報告(中継者→送信者)【中継 その3】

送信者(〇〇) 	中継者(△△) 	受信者(□□) 
 中継 報告受	 中継 報告中	 〇〇 △△ □□ は、名前だよ♪ ここでは省略して書いてるけど、 手旗で名前を形象してね♪
応信 ②  なんだ～♪	起信 ①  お～い♪	
④  お、中継の報告だね♪	解信(中継完了報告) ③  中継の報告だよ～♪	
⑥  □□さん受信できたんだね♪	⑤  □□さん受信できたよ～♪	
解信 ⑦  中継の報告を了解♪	⑧  無事に中継でき、報告もできた♪	
⑨  イ ヤ サ カ 弥栄(イヤサカ)♪	⑩  お役にたててよかった♪	



⑨の弥栄(イヤサカ)は、ありがとうの気持ちです♪
普通は アリガトウ と 送信します。スカウトなので、ここでは イヤサカ と送信したよ♪

エイチ	エ				イ				チ	
形象										
原姿	1 原画	逆2 原画	1 原画	原姿	3 原画	2 原画	原姿	7 原画	逆2 原画	原姿

見やすくするため
原姿の絵柄と原画の第1字は
省略するね♪

スネ	ス (寸)				ネ (子)			
形象								
原姿	1 原画	2 原画	5 原画	原姿	9 原画	2 原画	1 原画	原姿

濁点や半濁点、それと 長音は、
それぞれ一文字とするのよ♪

スカウト同士の交信の場合、送信者が
記号形象などをあげたまま、隣ろ
さないことがあるの～。その場合
は、受信者がその記号形象などを認
識したかを送信者が確認したいの
じやろう。その場合、受信者は、何
らかの応答をしてあげよう。

例えば、送信者の数字形象に対して、
受信者も数字形象をあげるなど♪

ボーイ	ホ				ー (濁点)				ー (長音)		イ	
形象												
原姿	1 原画	2 原画	10 原画	原姿	13 原画	原姿	2 原画	原姿	3 原画	2 原画	原姿	原姿

ボール	ホ				ー (半濁点)				ー (長音)		ル	
形象												
原姿	1 原画	2 原画	10 原画	原姿	14 原画	原姿	2 原画	原姿	3 原画	7 原画	原姿	原姿

英単語と英単語の間は、
句点で区切つてね♪

句点は、第14原画で形象
するよ♪
半濁点の3倍の時間、旗を
あげておきます。
半濁点と区別するためよ♪

ホ？ール	ホ				脱字等不明				ー (長音)		ル	
形象												
原姿	1 原画	2 原画	10 原画	原姿	問符	原姿	2 原画	原姿	3 原画	7 原画	原姿	原姿
筆記の際の記号	1	2	10	原姿	?	原姿	2	原姿	3	7	原姿	原姿

I DO	欧文開始				I (濁点)				D (ホ)				O (レ)		欧文終了	
和文中の欧文 形象																
原姿	小カッコ	原姿	13 原画	原姿	3 倍長めに 単語区切り	原姿	1 原画	2 原画	10 原画	原姿	7 原画	原姿	小カッコ	原姿	原姿	原姿
筆記の際の記号	「	原姿	13	原姿	、	原姿	1	2	10	原姿	7	原姿	」	原姿	原姿	原姿

ヤノハ	略語開始		ヤ		ノ		ハ		略語終了		
略語 形象											
原姿	略語	原姿	8 原画	4 原画	原姿	3 原画	原姿	10 原画	原姿	略語	原姿
※例一 あらじめ 『山崎班の班長』を『ヤノハ』と略することとした											

※例： あらかじめ、『山鳩班の班長』を『ヤノハ』と略することとしていた。

班で、略語を考えてね♪

2 0 (フレ)		3 倍長めに 数字開始		2		0		数字 の 傍訓開始		フ		レ		数字 の 傍訓終了	
数字 (傍訓) 形象															
	原姿	数字	原姿	2 原画	原姿	0 原画	原姿	カッコ	原姿	9 原画	原姿	7 原画	原姿	カッコ	原姿
筆記の際の記号		△		2		0		(		9		7		)	

※上記は、第2法 数字傍訓法

数字傍訓法では、数字終了の数字形象は不要。

数字を正確に送受信するための方法

数字	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
傍訓	ヒ	フ	ミ	ヨ	イ	ム	ナ	リ	コ	レ
	①→⑦	⑨	⑥→①	⑧→⑥	③→②	⑦→⑤	①→③	⑧→④	⑧→①	⑦

1 0 6		3倍長めに 数字開始		1		0		6		3倍長めに 数字終了	
形象											
	原姿	数字	原姿	1 原画	原姿	0 原画	原姿	6 原画	原姿	数字	原姿
筆記の際の記号		△		1		0		6		△	
※上記は「第3法:数字原画法」											

※上記は、第3法 数字原画法

数字の開始だよ～で、第13原画
数字の終了だよ～で、第13原画
この方法が一番簡単ね♪

この数字の開始と終了の合図は、
第13原画を濁点形象の3倍の時間、
旗をあげておきます。
濁点と区別するためよ♪

1. 6	3 倍長めに 数字開始		1		点		6		3 倍長めに 数字終了		
1 点 6 形象											
	原姿	数字	原姿	1 原画	原姿	読点	原姿	6 原画	原姿	数字	原姿
筆記の際の記号		△		1		。		6		△	

※上記は、第3法、数字原画法

※筆記の際、ヒリオドでは不明になるので、船舶通信ではこのように書く。

※上記は、第3法 数字原画法

※筆記の際、ピリオドでは不明になるので、船舶通信ではこのように書く。

掃除線は、第11原画で形象するよ♪

3 $\frac{1}{6}$		3 倍長めに 数字開始		3		と		1		/		6		3 倍長めに 数字終了	
3 と 6 分の 1 形象															
原姿	数字	原姿	3 原画	原姿	読点	原姿	1 原画	原姿	掃除線	原姿	6 原画	原姿	数字	原姿	
筆記の際の記号	△		3		。		1		/		6		△		
※下記は、第3法 数字原画法			上記を第2法 数字傍削法 で送信する(筆記の際の記号で書く)と △ 3、1/6 (ミ、ヒ/ム) となるよ。												

※上記は、第3法 数字原画法

上記を第2法 数字傍訓法 で送信する(筆記の際の記号で書く)と △3. 1/6 (ミ. ヒ/ム) となるよ。

交信方法	送信者	受信者
P. 3 P. 4 一般基本	1. 送信者: 起信形象 (受信者の応信あるまで形象) 3. 送信者: カケ (適当な回数) 5. 送信者: 起信形象→発動形象 6. 送信者: 通信文送信 7. 送信者: 終信形象 (やや長く形象)	2. 受信者: 応信形象 (送信者が起信やめるまで形象) 4. 受信者: ヨシ 8. 受信者: 解信形象 (通信文の解読ができたなら形象)
※発動形象は、送信開始を明確にするため用いる。※最近のスカウトハンドブックでは、3.カケ、4.ヨシ、5.起信形象→発動形象を省略している。		
P. 5 送信者一部消信 (一部取消)	1. 送信者: 消信形象 2. 送信者: 再送信 (取り消した少し前から送信)	
※最近のスカウトハンドブックでは、送信者の消信形象に対して、受信者も消信形象で応じるように記載されている。		
P. 6 送信者全部消信 (全部取消)	1. 送信者: 消信形象 2. 送信者: 終信形象 (受信者の終信あるまで形象) 5. 送信者: 起信形象 6. 送信者: 通信文送信 7. 送信者: 終信形象	3. 受信者: 消信形象 4. 受信者: 終信形象 8. 受信者: 解信形象
P. 7 受信者一部消信 (一部不明)	3. 送信者: 解信形象 4. 送信者: 繰送信 (受信者の指定箇所から繰返し送信) 6. 送信者: 続送信 (受信者の解信確認後、続きを送信)	1. 受信者: 消信形象 2. 受信者: ○○○カラサラ 5. 受信者: 解信形象 (不明箇所が解読できたとき形象)
※最近のスカウトハンドブックでは、2はない。また、3.送信者は、解信形象ではなく、消信形象で応じるように記載されている。		
P. 8 受信者全部消信 (全部不明)	3. 送信者: 消信形象 4. 送信者: 起信形象 5. 送信者: 通信文送信 6. 送信者: 終信形象	1. 受信者: 消信形象 2. 受信者: サラ 7. 受信者: 解信形象
送信者一時中止	1. 送信者: 句点形象 2. 送信者: マテ (適当な回数)	3. 受信者: 解信形象
交信一時中止(受信者待機)		
交信再開		
送信者交信再開	4. 送信者: 起信形象 6. 送信者: 続送信 (中止した少し前のところから送信)	5. 受信者: 応信形象
受信者一時中止	2. 受信者: マテ (適当な回数)	1. 受信者: 消信形象 2. 受信者: マテ (適当な回数)
(送信者待機) 交信一時中止		
交信再開		
受信者交信再開	4. 送信者: 続送信 (中止した少し前のところから送信)	3. 受信者: 応信形象
※古い資料には、3. 受信者の応信形象→送信者の起信形象→受信者の応信形象→4. 送信者の続送信 となっている場合がある。 なお、スカウト間では、これを参考に 送信合図を入れ 4. 起信形象→続送信 とした方が分かりやすいかも知れない。		
P. 9 一般基本 (長文の場合)	1. 送信者: 起信形象 3. 送信者: カケ 5. 送信者: 起信形象→発動形象 6. 送信者: 通信文 (切りのよい、区切りまで送信) 7. 送信者: 句点形象 (受信者の解信あるまで形象) 9. 送信者: 通信文 (続きを送信) 10. 送信者: 終信形象	2. 受信者: 応信形象 4. 受信者: ヨシ 8. 受信者: 解信形象 (区切りまで解読できたなら形象) 11. 受信者: 解信形象
特に長い場合は、以後、7. 8. 9. を繰り返す		



送信合図の起信形象の前に、一呼吸置くのがよいの♪

適当な回数...これは、1回でよい場合もあるし、数回必要な場合もある。互いの技量に応じて行うのじゃ。
注意喚起し、確実にその意図が伝わるようにすることが肝要じゃな♪同様の箇所は、(回数など)の内容は記載を省略してあるぞ♪

一部取消の場合や一時中止後の再開の場合などは、少し前の区切りの良いところなど
分かりやすいところから、送信するのじゃ。受信者に分かりやすくするのが親切じゃぞ♪



注: 文字や数字は、一文字ごと、原姿と原姿の間で形象(表現)する。交信区別形象や記号形象も同様。以下、原姿について、記載省略する。 モールズ冊子P.12参照

交信方法	送信者	受信者
P.10 一般基本 (異なる通信文の場合)	1. 送信者: 起信形象	2. 受信者: 応信形象
	3. 送信者: カケ	4. 受信者: ヨシ
	5. 送信者: 起信形象→発動形象	
	6. 送信者: 第1通信文	
	7. 送信者: 新章形象 (受信者の新章あるまで形象)	8. 受信者: 新章形象
	9. 送信者: 第2通信文	
	第3通信文以降の通信文がある場合は、7. 8. 9. を繰り返す	
	10. 送信者: 終信形象	11. 受信者: 解信形象

照校(確認) 	1. 送信者: 起信形象	2. 受信者: 応信形象
	3. 送信者: カケ	4. 受信者: ヨシ
	5. 送信者: 起信形象→発動形象	
	6. 送信者: ムニ→通信文	
	7. 送信者: 終信形象	8. 受信者: ムニ→通信文 (受信した通信文を返送)
	9. 送信者: イナ (適当な回数)	10. 受信者: イナ
	11. 再送信 (受信者が誤っているところを送信)	
	受信者が正しく受信できたことを確認できるまで、以後、8. 9. 10. 11を繰り返す。	
	12. 送信者: ヨシ (適当な回数)	完. 受信者: 解信形象
	※8の段階で、間違いがなければ、9、10、11は不要	

交信方法	送信者	中継者	受信者
P.11 P.13 中継方法 ※ハツ 発信者 アテ 着信者 送信者と発信者 受信者と着信者 スカウトの通信は、通常、同一人となることから、ここでは区別しない。 送・受信者は、交信を行い発信者の通信文を着信者へ伝える。	送信者(例: ヤマダ)	中継者(例: カワダ)	受信者(例: ウミダ)
	送信者(中継依頼)→中継者		
	1. 送信者: 起信形象	2. 中継者: 応信形象	
	3. 送信者: 中継形象		
	4. 送信者: ハツ ヤマダ アテ ウミダ		
	5. 送信者: 通信文		
	6. 送信者: 終信形象	7. 中継者: 解信形象	
	中継者(中継遂行)→受信者		
		8. 中継者: 起信形象	9. 受信者: 応信形象
		10. 中継者: 中継形象	
		11. 中継者: ハツ ヤマダ アテ ウミダ	
		12. 中継者: 通信文	
		13. 中継者: 終信形象	14. 受信者: 解信形象
	送信者←中継者(中継完了報告)		
		15. 中継者: 起信形象	
	16. 送信者: 応信形象	17. 中継者: 解信形象	
		18. 中継者: ウミダ	
	19. 送信者: 解信形象		
	20. 送信者: アリガトウ		
	※班長の手旗信号指導法では、送信者の1と中継者の2がなく、送信者の3. 中継形象に対し、中継者が応信形象で応じるように記載されている。これは、指呼(指名呼出)の合図の起信形象と、送信の合図の起信形象とを混同したか、または、50年ほど前と異なっているか、どちらかかと思われる。送信の合図の起信形象の代わりに、中継形象を使うのである。起信形象には、【指呼(指名呼出)の合図】と【送信の合図】の二つの意味がある。ボーイスカウト関係の書籍では、よく、送信の合図としての起信形象を省略している。 ※20. 送信者は、お礼を送る。中継者がBSなら弥栄でもよいだろう。		

※時刻は、24時間で表現し、4桁で送る。	午後1時15分 ⇒ 13時15分 ⇒	数字形象 1 3 1 5 数字形象 ジ
※日は、ヒ と表現する。	2月21日 ⇒	数字形象 2 数字形象 ガ ツ 数字形象 2 1 数字形象 ヒ
	曜日 ⇒	ヨウヒ

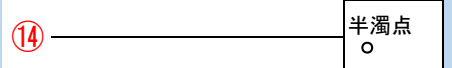
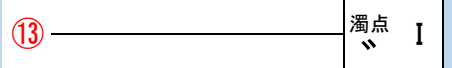
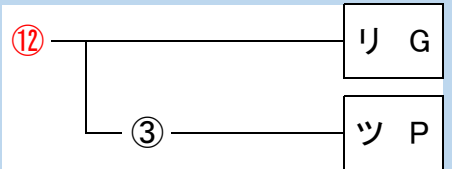
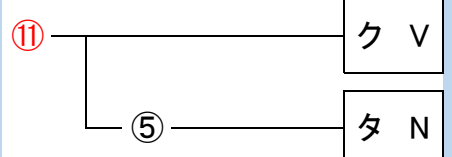
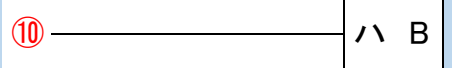
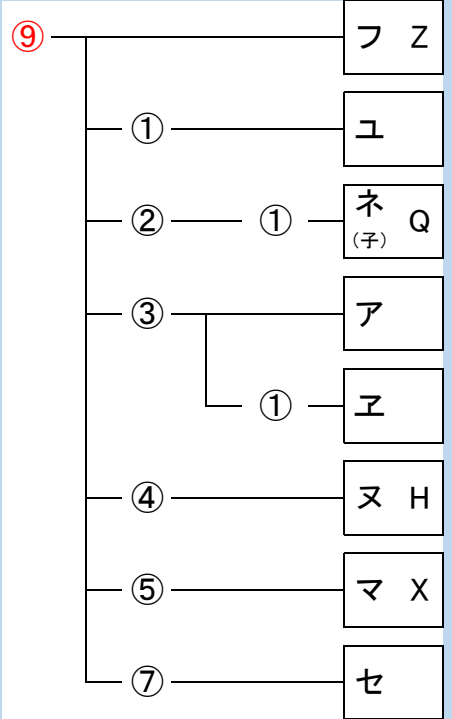
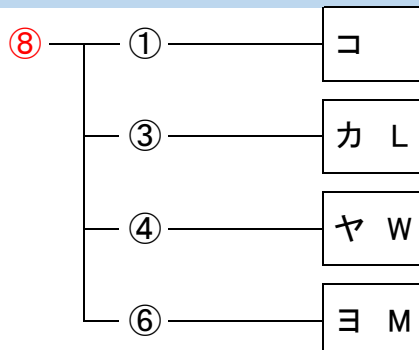
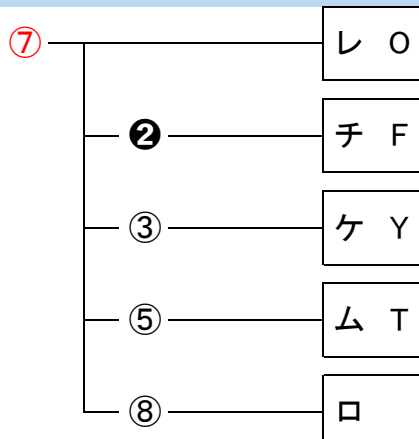
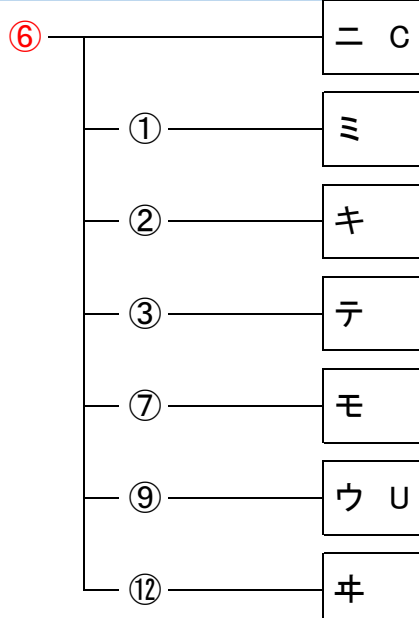
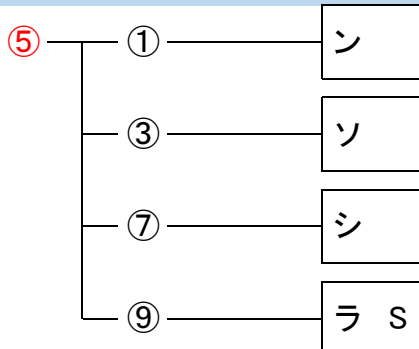
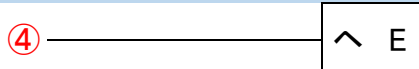
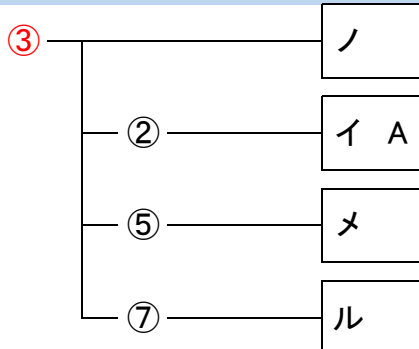
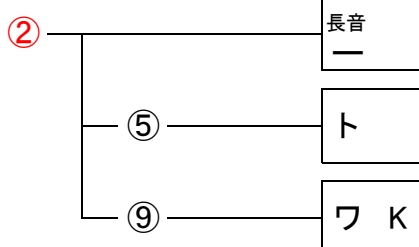
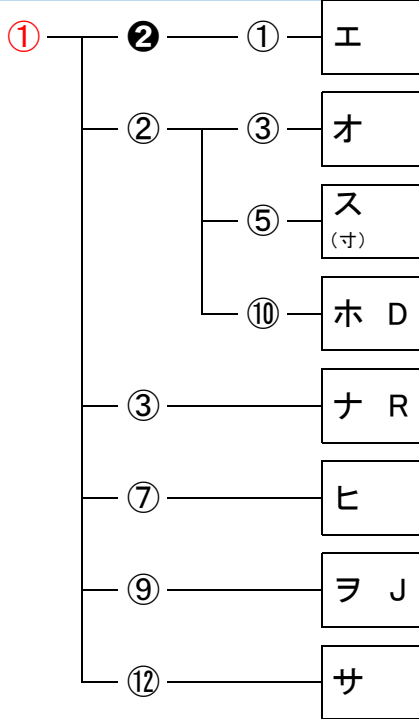
通信の技能章には通信章(隊長認定)のほか信号章(考査員認定)などもあるぞ♪



形象	句点	新章	カッコ	小カッコ	数字	読点	帰除線	モンブ 問符
筆記するときの記号	、	ㄣ	() 「 」	「 」	△	。	/	?
読点は、以前はカンマ、を筆記の記号として使っていた。 句点は、通信文の区切りなどを表す形象。読点は、小数点や帯分数を表す形象。 問符は、脱字などの不明箇所を示す際に用いる。 日本船舶通信法では、問符と略語は、現在使用されていない。 句点形象は排句の間のようなもので読まない形象、読点形象は読む形象。一般的な言葉の意味と異なる。 「ニ△3(ミ)ツレ」								



文字形象(原画順) 早見表



② ... 逆2原画

数字	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
傍訓	ヒ	フ	ミ	ヨ	イ	ム	ナ	ヤ	コ	レ
	①→⑦	⑨	⑥→①	⑧→⑥	③→②	⑦→⑤	①→③	⑧→④	⑧→①	⑦

送受信のとき、早見表で調べればいいさ♪
でも、覚えてしまうととっても楽しいだろうなあ〜ウキウキ♪



文字形象(アイウ順) 早見表

ア行		タ行		マ行	
ア	9 - 3	タ N	11 - 5	マ X	9 - 5
イ A	3 - 2	チ F	7 - 逆2	ミ	6 - 1
ウ U	6 - 9	ツ P	12 - 3	ム T	7 - 5
エ	1 - 逆2 - 1	テ	6 - 3	メ	3 - 5
オ	1 - 2 - 3	ト	2 - 5	モ	6 - 7
カ行		ナ行		ヤ行	
カ L	8 - 3	ナ R	1 - 3	ヤ W	8 - 4
キ	6 - 2	ニ C	6	キ	6 - 12
ク V	11	ヌ H	9 - 4	ユ	9 - 1
ケ Y	7 - 3	ネ(子)Q	9 - 2 - 1	エ	9 - 3 - 1
コ	8 - 1	ノ	3	ヨ M	8 - 6
サ行		ハ行		ラ行	
サ	1 - 12	ハ B	10	ラ S	5 - 9
シ	5 - 7	ヒ	1 - 7	リ G	12
ス (寸)	1 - 2 - 5	フ Z	9	ル	3 - 7
セ	9 - 7	ヘ E	4	レ O	7
ソ	5 - 3	ホ D	1 - 2 - 10	ロ	7 - 8
ワ行					
ワ K	2 - 9	ヲ J	1 - 9	ン	5 - 1
濁点 I	13	半濁点	14	長音	2

イロハニホヘト
色は匂へど

チリヌルヲ
散りぬるを

ワカヨタレソ
我が世誰そ

ツネナラム
常ならむ

ウキノオクヤマ
有為の奥山
P. 18

ケフコエテ
今日越えて

アサキユメシ
浅き夢見じ

エヒモセス
酔ひもせず

ン
ん

文字形象(ABC順) 早見表

A行			H行			O行		
A	イ	3 - 2	H	又	9 - 4	O	レ	7
B	ハ	10	I	濁点	13	P	ツ	12 - 3
C	ニ	6	J	ヲ	1 - 9	Q(子)ネ		9 - 2 - 1
D	ホ	1 - 2 - 10	K	ワ	2 - 9	R	ナ	1 - 3
E	ヘ	4	L	カ	8 - 3	S	ラ	5 - 9
F	チ	7 - 逆2	M	ヨ	8 - 6	T	ム	7 - 5
G	リ	12	N	タ	11 - 5	U	ウ	6 - 9
V行								
V	ク	11						
W	ヤ	8 - 4						
X	マ	9 - 5						
Y	ケ	7 - 3						
Z	フ	9						

手旗は、日本独自の旗による通信法だ。
手旗のアルファベットは日本独自だから、
外国の人との交信には使わないぞなワシ♪



使用頻度の少ない特殊な形象

	読 点	赤旗を斜め下45度	小数点・帯分数に使う
	小カッコ	白旗を左横水平	和文中の欧文(アルファベット) 信号の前後に使う
	中 継	両腕を左右斜め上45度(第10原画)で 前上方で交差	中継の表示、送信合図の 起信形象の代わりに使う
	カ ッ コ	両腕を左右斜め下45度	数字傍訓・注釈など信号文中に カッコを要するとき、その前後に使う
	略 語	両腕を左右斜め下45度で 前下方で交差	略語信号の前後に使う
	モ ン プ 問 符	白旗を斜め下45度	照校や転送時に脱字等による 不明な箇所を表すのに使う

※日本船舶信号法では、略語形象と問符形象は使用されていない。



みんな 原画は覚えた？

班長 原画の練習あきちゃったよ～



わたし どこか行きた～い♪

さんせ～い♪おやつ持って行こうよ🍎



あっはっは おやつがねらいか～
・・・隊長どう言うかな？

班長＜罎蛇環池へショートハイキング＞
『非常時にそなえよ 手旗で交信』
なんてどう？実際にやってみるのが一番よ♪
おやつ もとい 非常食も食してみないと♪
(実はおやつ)



わ～♪さ
わ

お～♪さすが次長
いや ナイスアイデアです

よし♪それで計画して
隊長から承認もらおう♪





第12原画から
始まる形象

起信形象
指呼の合図の起信
送信の合図の起信

終信形象
やや
長く
とめる

解信形象



第 2 原画から
始まる形象

応信形象



第14原画から
始まる形象

発動形象

句点形象
3倍長くとめる



第13原画

数字形象
3倍長くとめる



第 7 原画

新章形象
やや長くとめる



第11原画

帰除線形象

特殊な形象	
	読点
	小カッコ
	中継
	カッコ
	略語
	モンブ 問符

いろいろあるね♪



手旗の 形象分類	原画 形象	原姿	第 1～14 原画	文字 形象	濁点	半濁点
		0原画	逆2原画		ア～ン A～Z 0～9	長音
	記号 形象	数字	読点	交信 区別 形象	起信	応信
		カッコ	帰除線		中継	消信
		句点	新章		終信	解信
		小カッコ	問符		発動	略語



定型の記号	
手続記号	
カケ	筆記の場合
ヨシ	肯定の場合
イナ	否定の場合
サラ	再送の場合
マテ	交信の一時中止
ハツ	発信者名の前置
アテ	着信者名の前置
ツコ	通信困難の場合
タナ	発信番号の前置
指定記号	
ウナ	伝達急の場合
ムニ	照校の場合

※ 手続記号・指定記号は、
その前後をカッコ等で包まない。
※ ツコ マテ 通信困難な為 待て

交信の基本的な要素									
指呼		通信文の送信開始		通信文の送信				通信文の送信終了	
				省略可					
起信形象	受信者名	起信形象	発動形象	指定記号	手続記号			本文	終信形象
	発信者名				着信者名	発信番号			
	省略可			ウナ ムニ	ハツ〇〇	アテ〇〇	タナ〇〇		
送信者名	応信形象	応信形象不要		受信・解読				解信形象	
省略可									

※省略可・・・状況により省略可能なもの ※通信(信号)文は、誰から誰に宛てたものか、交信のやり取りは誰がするのか
理解のヒント:保護者から団委員長への手紙・・・発信者(ハツ 保護者)→【送信者(スカウト)←交信→受信者(隊長)】→着信者(アテ 団委員長)

<ある暑い夏の日>



それ〜♪



ハンテウワ ...
ハンテウワ ...
うわ!!わ、わわ...
冷たいよ〜♪

なんだ 大丈夫そうね。
ボーイのお兄ちゃんが踊りながら
訳の分からないこと言ってるっていうから
水ぶっかけてって言ったのよ♪
ところで、どうしたの？



古い資料に『信号かなづかい』という
のが書いてあって、それによると...
手旗やモールスの通信では、
「班長は」は、「ハンテウワ」と送信する
らしいんだ。



なかなか熱心な 感心感心
必ずしも 信号かなづかいじゃなくてもよい。
誤受のないようにすることが肝心だ...
ワッハッハッハ



なあ〜んだ。スカウト同士の通信は、
学校で習っている「かなづかい」でいいんだ。
ありがとうございます。
...って、今のおじさんの声は？
誰？？どこから...？？？



手旗を打てるようになったら
今度は、読む練習よ♪
仲間と交代でやってみよう♪

よく練習してるね
姿勢よく 自信もって
旗がふれているね
かっこよく、素敵だね♪



送信者は、受信者がちゃんと読めるように

ていねいに
しっかり とめ
ゆっくり
きびきび

相手に伝えることが目的だよ♡

スピードは二の次さ♪



最後に
冊子を作成するにあたり、細部を簡略に表現するなどしております。
他の資料などと表現や内容が相違する箇所もあります。
スカウトたちがその活動のなかでゲームとして行う通信であるので、
スカウトの興味にある程度応えられるようにしつつ、厳密さは、程々としております。
とは言え、これ以上のこととなると、わたしの能力を超えてしまうので、ご容赦を♪
また、ある程度、柔軟に取り組み、楽しんでもらえたらと思います。

弥栄



モー留守・・・
モー牛・・・
もう忘れちゃったなあ・・・



もう～するしかないわね 猛特訓 はじめるわよ♪



単旗モールスの旗は、棒が長いから、
立てて持ち歩かないとアブナイよ!!
他人の通行に十分気を付けて♪



サルの「フランキー」
ニシキヘビの「カー」
ハゲワシの「ジィギィ」

クマの「バルー」

<https://polar-stars.com/> 絵デザイン polar-stars.com 著作 より

スタート

目次

モールス

表紙

スタート

1. 目次	P. 1
2. 国内船舶 発光信号法 モールス 交信方法	P. 2
3. モールス符号 文字(アイウ順)・数字 早見表	P. 3
4. 国内船舶 発光信号法 モールス 樹形図	P. 4
5. 単旗モールス 旗の振り方	P. 5
6. 国際船舶信号 旗手・徒手モールス形象 流用	P. 6
7. BSハンドブック モールス 交信方法	P. 7
8. BSハンドブック モールス 略符号	P. 8
9. BSハンドブック モールス 樹形図	P. 9
10. 救難信号	P. 10
11. 国内船舶信号法 交信方法 参考その1	P. 11
12. 国内船舶信号法 筆記記号など 参考その2	P. 12

ラスト

※ 日本船舶信号法の交信方法について

(日本船舶信号法のなかに手旗や発光信号によるモールスなどがある。)

手旗 と 発光信号法のモールスとは、その交信方法
がほぼ同様であるので、発光信号法の交信方法は、
参考として、この冊子のP.11～P.12に掲載した。

(この冊子では、「日本船舶信号法」を「国内船舶信号法」という具合に表記等している場合があります。)

わたしは手旗に挑戦するニョロ

君たちも、山や川へハイキングして
モールスの交信に挑戦するニョロ♪



国内船舶 発光信号法 モールス 交信方法

スカウトハンドブック・ベースックでは、無線電信のモールスと思われるものが掲載されている。

しかし、『スカウトスキル・セレクション 初版第1刷発行』に紹介されている交信方法は、無線電信の交信方法ではなく、手旗の交信方法を真似たものとなっている。

また、交信区別などの符号は、自由に考えたので良いように記載されている。

そこで、国内船舶の発光信号法によるモールスの符号や交信方法を流用して行うこととした。なので、交信方法は、手旗の交信方法に準じたので構わない。

国内船舶の発光信号法によるモールスの符号は、その使い方や交信方法が、手旗とほぼ同じなので、手旗の冊子のP.14～P.16なども参考にするとよい。

なお、この冊子には、無線電信の和文モールス(BSハンドブックのモールス)を簡易にしたものをP.7～P.9に掲載しておく。



短符			短符の長さを一とする。
長符			長符の長さは、短符の三分の二の長さをとする。
符号	例: ヒ		符号は、短符と長符の組合せで構成する。 1つの符号を構成する 短符・長符の間は、短符一つ分空ける。
通信文	例: イ ロ		符号と符号の間は短符三分空ける。 イ ロ
英単語	和文での国内交信では、英単語と英単語の間は、句点で区切る。 欧文での国際交信では、英単語と英単語の間は、短符七分空けることで区切る。		
棒線の意味	例: 終信	ラタ	文字の上の棒線は、まとめて一つの符号とすることを意味する。 3拍空けない。
	ラタ	ラタ	これでは、単にラタという文を送信しただけで、終信符の意味にはならない。 ラ タ

交信区別符号表(国内船舶の発光信号法)			記号符号表(国内船舶の発光信号法)		
名称	記号	符号	名称	記号	符号
起信			句点	、	
応信	ワ 又は K		新章	ㄱ	
中継			カッコ	()	
消信		... 短符7以上送信	小カッコ	「 」	
終信	ラタ 又は VE		読点	。	
解信	ナ 又は R		掃除線	/	



現在 日本船舶通信法での使用の有無 まとめ			
使用の有無	略語	問符	発動用意(発動)
手 旗	なし	なし	あり
モールス	なし	なし	なし

法令の変更、新しい知見などにより、通信に限らず、いろんなことが変わっていきます。

古い書籍も参考にはなりますが、現在も適用することかどうかはよく検討する必要があります。

語釈、問答、発動なども、世間で知っている人もいなくなり、適用しなくてもかまいません。

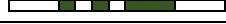
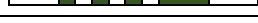
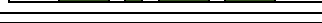
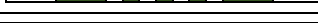
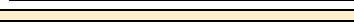
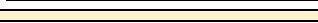
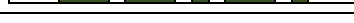
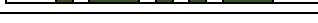
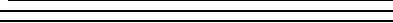
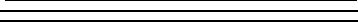
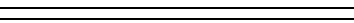
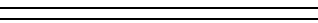
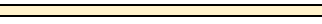
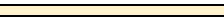
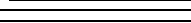
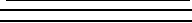
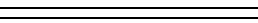
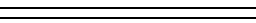
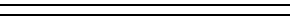
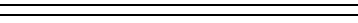
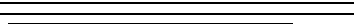
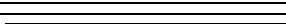
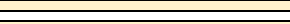
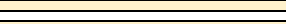
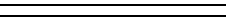
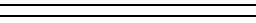
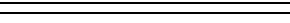
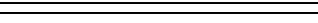
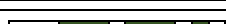
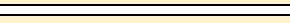
将来、せ、君が通信の資料やその他のスキルの書籍を作り直してください。よろしく願致します。

国土交通省 日本船舶通信法
<https://www.mlit.go.jp/notice/noticedata/sgml/1952/65018000/65018000.html>

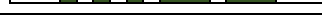
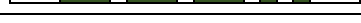
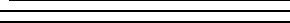
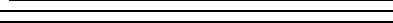
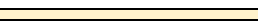
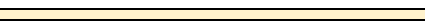
手旗のアルファベットは、外国の人には通じないが、
なんと！モールスのアルファベットは、外国の人にも通じるそうぞ♪

※国際船舶信号にも発光信号法がある。
しかし、国内船舶発光信号法の交信区別符号や記号符号とは異なる手続信号が国際信号書で定められており、交信方法も異なるところがあるようである。
なお、アルファベットや数字の符号は同じである。



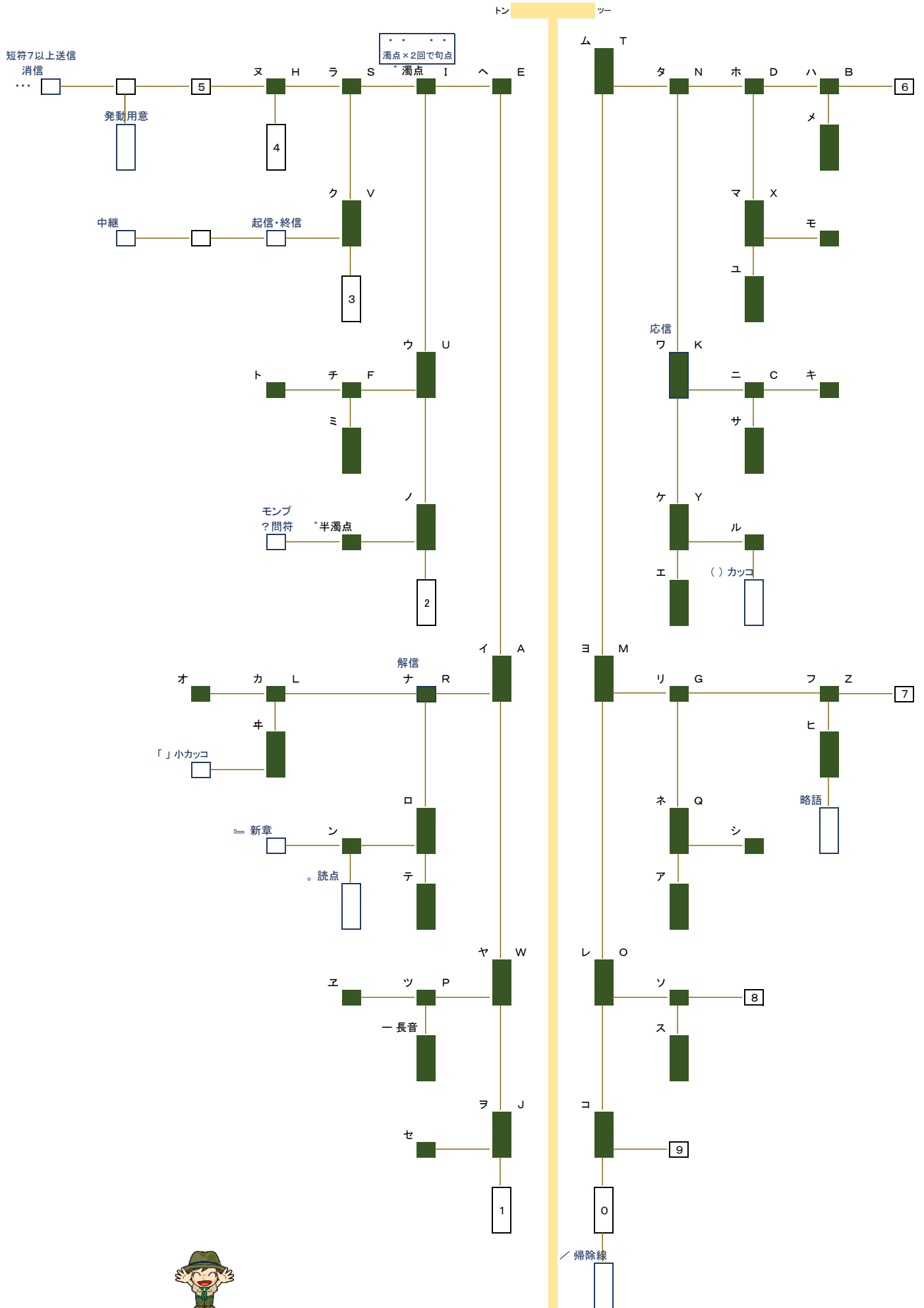
ア行		ハ行	
ア		ハ B	
イ A		ヒ	
ウ U		フ Z	
エ		ヘ E	
オ		ホ D	
カ行		マ行	
カ L		マ X	
キ		ミ	
ク V		ム T	
ケ Y		メ	
コ		モ	
サ行		ヤ行	
サ		ヤ W	
シ		ヰ	
ス		ユ	
セ		ヱ	
ソ		ヨ M	
タ行		ラ行	
タ N		ラ S	
チ F		リ G	
ツ P		ル	
テ		レ O	
ト		ロ	
ナ行		ワ行	
ナ R		ワ K	
ニ C		ヲ J	
ヌ H		ン	
ネ Q			
ノ			
濁点 I		長音	
		半濁点	

英字 検索	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z
	ア行	ハ行	ナ行	ハ行	ハ行	タ行	ラ行	ナ行	濁点	ワ行	ワ行	カ行	ヤ行	タ行	ラ行	タ行	ナ行	ナ行	ラ行	マ行	ア行	カ行	ヤ行	マ行	カ行	ハ行
	イ	ハ	ニ	ホ	ヘ	テ	リ	ヌ	・	ヲ	ワ	カ	ヨ	タ	レ	ツ	ネ	ナ	ラ	ム	ウ	ク	ヤ	マ	ケ	フ

数字符号表			数字符号表		
数字	傍訓	符号	数字	傍訓	符号
1	ヒ		6	ム	
2	フ		7	ナ	
3	ミ		8	ヤ	
4	ヨ		9	コ	
5	イ		0	レ	

数字		数字傍訓	
例	6 5	(ム イ)	

モールス符号の覚え方は、リズムで覚えてもいいし、自分たちで語呂合わせを考えて覚えてもいい。
覚えるのがどうしても苦手なら、早見表を見ながらスムーズに交信するための工夫を考えてみよう♪ どう努力したかが大切だよ♪

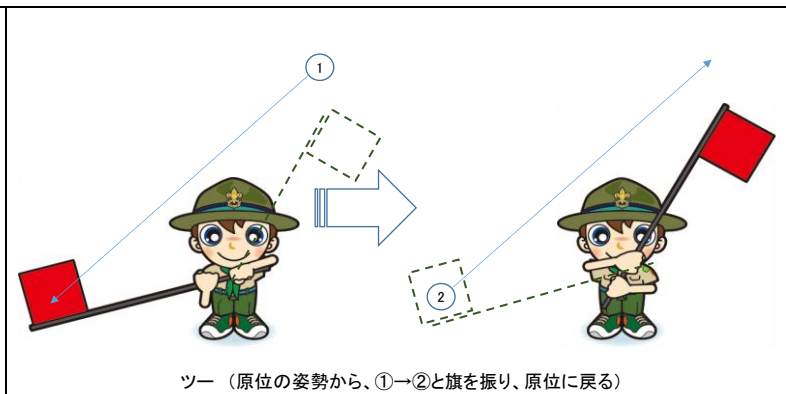
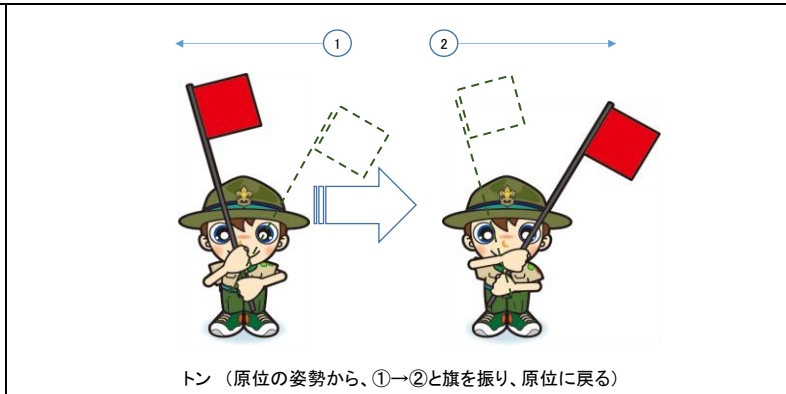
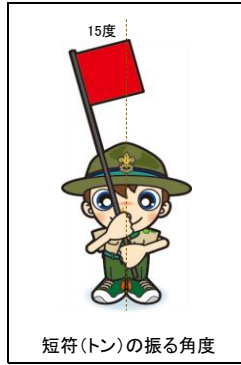


☆手旗の数字形象に相当する符号はない。交信方法は手旗とほぼ同じ。

単旗モールス 旗の振り方



※原旗...手旗でいうところの原旗



ホ D ツー トン トン

長符は短符の3回分 長・短符の間は短符の1回分

ツー トン トン

次の文字を打ち始めるまでの間

欧文
文字と文字 H A V E
短符3回分 短符3回分 短符3回分

和文
文字と文字 ス カ ウ ト
短符3回分 短符3回分 短符3回分

※一文字打ったら、短符の3回分 原旗のまま動かずにいる。

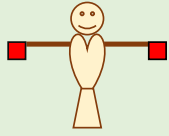
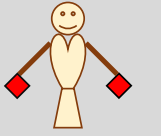
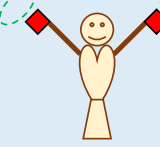
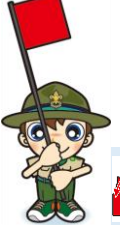
次の欧文単語を打ち始めるまでの間

欧文
単語と単語 I HAVE A PEN
短符7回分 短符7回分 短符7回分

和文
和文通信中に欧文を挿入する場合、単語と単語の間は短符7回分空ける代わりに、句点を用いて区切る。
なお、和文通信中の欧文は、小カッコで括弧。
「I、HAVE、A、PEN」「、、ノイックヘ、イ、ツヘタ」

※欧文等で一単語打ったら、短符の7回分 原旗のまま動かずにいる。

☆ 国際船舶信号 旗手・徒手モールス形象 を 簡易に流用 ☆

短 符 トン	長 符 ツー	短符・長符の区切り 原姿(原位)	文字と文字③ や 語と語⑦ の区切り 形象時間を調整して区切る	取消 または 再送 送信側は取消し・受信側は再送要求
				
両腕を垂直にあげる	両腕を水平にあげる	両腕を胸の前で交差する	両腕を下方45度・ハの字に伸ばす	両腕で円を描く
		短符①回分 	短符③回分 短符⑦回分 	短符7回以上送信 

※もし、普段持っている手旗を利用してモールス交信するなら・・・本来の手旗の形象の使い方と、ちょっと異なる使い方だけ・・・

I		DO									
											
トン		トン	長めに区切り形象	ツー		トン	区切り形象	ツー		ツー	ツー
I		I	⑦		D		③		O		

☆ 日本船舶信号法の手旗 和文中の欧文 ☆

欧文の送り方(第3法)	I DO													
I DO 日本の手旗信号 で送信する場合		欧文開始		I 濁点		3倍長めに 1.4原画		D ホ		O レ		欧文終了		
形象	原姿	小カッコ	原姿	13原画	原姿	句点	原姿	1原画	2原画	10原画	原姿	7原画	原姿	小カッコ
筆記の際の記号		「		13		、		1	2	10		7		」

手旗とモールスでは違いがあり、またモールスでもいろんなモールスがあり 違いがある。面白いね♪ セマフォ(セマフォア)という、日本の手旗のような信号法もある。いろんな通信方法があるんだよ♪
通信と言えば、アーサー・コナン・ドイルの推理小説『シャーロック・ホームズの生還(帰還)』に収録された短編『踊る人形』の暗号を思い出すスカウトもいるだろう。
また、スタジオジブリ 宮崎駿監督の『紅の豚』を思い出すスカウトもいるだろう。宮崎駿監督は、細部にこだわる方のようなので、作中のいろんな通信は解読できるかも♪



こんがらがってきた～ ウキー♪



BSハンドブック モールス 交信方法

☆無線電信の和文モールス信号を基に概略を記載する。

スカウトハンドブック等の符号を無線電信・和文通信のそれと解釈し、あえて利用した場合の単旗通信法の案
この案は、アマチュア無線や船舶通信等を参考にした。遊びの範疇での通信であるので特に簡易にした。

なお、スカウト関連書籍では、遊びで独自の符号をつくれればよいとしているので、スカウト関連書籍の符号は、かつて誰かがそうしたのかも？

⑨アマチュア無線など無線電信等では、仲間内でしかわからない独自の符号(秘密の通信となるため)は禁じられている。

通信例

Aさん	呼出符		本文符	前置符	応信符	
	HR		ホレ	DE	A名称	K
	呼出し		和文	こちら	A です	どうぞ
	相手の名前を指呼したのでもよい		交信			

Bさん	前置符		応信符	
	A名称	DE	B名称	K
	Aさん	こちら	Bです	どうぞ

Aさん	前置符		本文符	疑問符	終信符	応信符	
	B名称	DE	A名称	ホレ	〇〇 ウホ	ラタ	K
	Bさん	こちら	Aです	和文	〇〇ですか？	終わります次そちら	どうぞ
				交信			

Bさん	了解符	前置符		本文符	終信符		ラスト符	応信符	
	R	A名称	DE	B名称	ホレ	C	ラタ	ラスト	K
	了解	Aさん	こちら	Bです	和文	YES	終わります次そちら	最後の通信	どうぞ
					交信				
					NO なら N				

Aさん	了解符	前置符		本文符	終信符		完了符		
	R	B名称	DE	A名称	ホレ	本文	ラタ	TU	ラウ
	了解	Bさん	こちら	Aです	和文	本文	終わります	ありがとう	さようなら
					交信				通信完了

☆文字の上に線を付した略符号は、その全部を1符号として送信するモールス符号とする(1拍しか空けず続けて打つ。3拍空けない)。

※

和文訂正符 VE は、和文終信符 VE と同じで解りにくいので、 → 欧文訂正符 HH を流用して使うと分かりやすいかも
.....

※ 本文について、送信者は一語ごと送信し、受信者からの『T』があるまでその一語を繰返す。受信者は一語解読できたら『T』を送るのも方法ですね♪

- ・50音・アルファベット・数字の符号は、国内船舶の発光信号法のモールス符号と同じだよ。 P. 3 参照
 - ・スカウトスキル・セレクション(初版)では、手旗と同じような交信方法を例示してたよ。
また、符号なども自分たちで考えたのでよいと紹介されていたよ。
- なので、モールスは、国内船舶の発光信号法のモールスをすればいいよ♪
- ・スカウトハンドブック(無線電信)のモールス(この冊子のP. 7～P. 9)は、一応案内だね♪



略 符 号	呼出符	HR	ヌナ	・ ・ ・ ・ ・ — ・
	本文符 和文交信	DO	ホレ	— ・ ・ — — —
	前置符	DE	ホヘ	— ・ ・ ・
	終信符	VE	ラタ	・ ・ ・ — ・
	応信符	K	ワ	— ・ —
	手旗や国内船舶の発光信号法のモールスと異なる意味で使われている。 アマチュア無線での応信符は、「次そちらから送信どうぞ」の意味で使われている。			
	了解符	R	ナ	・ — ・
	完了符 さようなら	VA	ラワ	・ ・ ・ — ・ —
	訂正符 誤字等の訂正のために送信	VE	ラタ	・ ・ ・ — ・
	消信符 通信文の取消のために送信		ケシ	— ・ — — — — ・ — ・
	反復符 この冊子P.7～9では、「〇〇から再送」とする。RPT 〇〇	RPT	ナツム	・ — ・ ・ — — ・ —
そ の 他 の 略 符 号	疑問符 この冊子P.7～9では、「〇〇ですか?」とした。	UD	ウホ	・ ・ — — ・ ・
	ラスト符 この冊子P.7～9では、「最後の通信」とした。 (「本文の終りの方を少し送信してください」と説明のあるものもある。)		ラスト	・ ・ ・ — — — ・ — ・ ・ — ・ ・
	ありがとう	TU	ムウ	— ・ ・ —
	同意	OK	レワ	— — — — ・ —
遭 難	YES(肯定)	C	ニ	— ・ — ・
	NO(否定)	N	タ	— ・
遭 難	遭難信号	SOS		・ ・ ・ — — — ・ ・ ・

同じ言葉でも、意味や使い方が異なることがあるのね♪



※進歩の手引きやスカウトスキル・セレクション等では、HR ・ ・ ・ ・ ・ — ・ となっているが、古いスカウト関連書籍では、よくよく観ると、HR ・ ・ ・ ・ ・ — ・ となっており、電信モールスに準じていた。恐らく、間(3拍空けていること)に気付かないまま誤転載したものと思われる。HRは、以前、欧文の聞き取り試験で使用されていた。一般に呼出しには、「CQ」が使われている。※中継依頼は、Q符号の「QSP?」がある。※「中継せよ符 マ」は、無線局運用規則その他を参照したが、確認できなかった。

※スカウト関連書籍の「中継せよ符 マ — ・ ・ — 」は、使用しないこととする。(緊急信号との混同の可能性があるので)

救難信号



無線局運用規則 別表第二号 無線電信通信の略符号(第13条関係) 抜粋	
2 その他の略符号(1) 国内通信及び国際通信に使用する略符号	
略符号	意義
XXX	この集合が3回送信されると緊急信号となる。
SOS	遭難信号

X マ — . . —

無線局運用規則 別表第四号 無線電話通信の略語(第13条関係) 抜粋	
略語	意義又は左欄の略語に相当する無線電信通信の略符号
緊急, PAN PAN又はパンパン	XXX
遭難, MAYDAY又はメーデー	SOS

山岳での救助サイン	救助求む	10秒に1回号笛(または光)を発し、1分間で6回行う。次の1分間休憩。これを繰り返す。
	救助了解	20秒に1回号笛(または光)を発し、1分間で3回行う。次の1分間休憩。これを繰り返す。
	懐中電灯を点けたり消したり点灯を繰り返すのは、球切れや電池を消耗しやすいので、ライトで行う場合は光源を布等で隠すなどの方法がよい。光は、状況にもよるが水平線・地平線を目標とするのが基本	

山岳などでヘリコプターなどを見掛けたら、手を振りたくなるね・・・。

でも、手を振ったりしないで !!

そのヘリコプターは、遭難者を搜索したり、要救助者を救助に向かっているヘリコプターかもしれない。手を振ったりすると、救助を要請している遭難者と区別できなくなるんだ。遭難者は、大ケガをして、一刻の猶予もない状態で、救助を待っているのかもしれない。手を振っている人がいると確認するために、貴重な時間をロスしてしまう。

山岳などで、ヘリコプターなどを見掛けなくても、手を振ったりしないで !



手を振る合図は、もっとも簡単だけど、とっても大事な合図なんだね ♪

※岐阜・長野・富山の3県の山岳遭難防止対策協会では、ヘリコプターに救助を求めるサインを統一しているようです。『自分が遭難者であることを伝えるために、雨具やジャケットなどを片手に持ち、上空に向かって大きく円を描くようにして振る。ヘリの搭乗員が確認できる位置まで近づいてきたら、今度は体の横で大きく上下に振る。』

※ヘリコプターの風圧でテントなどの装備や木切れなどが飛散するので、飛ばされそうなものは事前に片付けておくこと。これらがヘリのローターに絡まると、大事故につながるかもしれない。ヘリコプターは通常、風下側から進入してくるので、風上で待つ。機体には側面や後方から近づかない。基本は前方から近づくこと。あとは現場で、救助隊員の指示にしっかり従うこと。

その他、救助信号等
※たき火で、三角形をつくり、三点で狼煙をあげる方法 (国際民間航空機構ICAOの緊急信号)
※空に向かって、ライトで円を描く方法などがある。 (懐中電灯でいたずらしちゃダメだよ)

国際民間航空機構ICAO 地上等から航空機へ		
視覚信号	↑	進行方向の表示
	V	救助の要請
	X	医療救助の要請
	Y	肯定
	N	否定

わたしは 人気者 だから
 出会う子たちみな
 キャーキャー騒ぐのだ。
 『キャー 豚さんよ〜』とおなじだろ ♪

多分、怖いからだと・・・



交信方法	送信者	受信者
一般基本	1. 送信者:起信符 (受信者の応信あるまで連送)	2. 受信者:応信符 (送信者が起信やめるまで連送)
	3. 送信者:カケ (適当な回数)	4. 受信者:ヨシ
	5. 送信者:起信符 (1回)	
	6. 送信者:通信文送信	
	7. 送信者:終信符 (長符を長めに行うことがある)	8. 受信者:解信符 (適当な回数)
	※送信開始を明確にするため、5. 送信者:起信符1回→発動用意符 のように行う場合がある。	
	1は起信符の代わりに受信者名の指呼でもよい。(手旗の場合は、1. 送信者:起信形象 または 起信形象→受信者名)	
	2は送信者名に続いて応信符でもよい。(手旗の場合は、2. 受信者:応信形象 または 送信者名→応信形象)	
送信者一部消信 (一部取消)	1. 送信者:消信符 2. 送信者:再送信 (取り消した少し前から送信)	
送信者全部消信 (全部取消)	1. 送信者:消信符 2. 送信者:終信符	3. 受信者:消信符 4. 受信者:終信符
	5. 送信者:起信符	
	6. 送信者:通信文送信	
	7. 送信者:終信符	8. 受信者:解信符
受信者一部消信 (一部不明)		1. 受信者:消信符 2. 受信者:○○○カラサラ
	3. 送信者:解信符	
	4. 送信者:繰送信 (受信者の指定箇所から繰返し送信)	5. 受信者:解信符 (不明箇所が解読できたとき連送)
	6. 送信者:続送信 (受信者の解信確認後、続きを送信)	
受信者全部消信 (全部不明)		1. 受信者:消信符 2. 受信者:サラ
	3. 送信者:消信符	
	4. 送信者:起信符	
	5. 送信者:通信文送信	
	6. 送信者:終信符	7. 受信者:解信符
送信者一時中止	1. 送信者:句点符 2. 送信者:マテ (適当な回数)	3. 受信者:解信符
	交信一時中止(受信者待機)	
	交信再開	
送信者交信再開	4. 送信者:起信符 (受信者の応信あるまで連送)	5. 受信者:応信符
	6. 送信者:続送信 (中止した少し前のところから送信)	
受信者一時中止		1. 受信者:消信符 2. 受信者:マテ (適当な回数)
	(送信者待機) 交信一時中止	
	交信再開	
受信者交信再開		3. 受信者:応信符
	4. 送信者:続送信 (中止した少し前のところから送信)	
	※古い資料には、3. 受信者の応信符(送信者の起信あるまで連送)→送信者の起信符(1回)→4. 送信者の続送信 となっている場合がある。なお、スカウト間では、これを参考に 送信合図を入れ 4. 起信符(1回)→続送信 とした方が分かりやすいかも知れない。	
一般基本 (長文の場合)	1. 送信者:起信符	2. 受信者:応信符
	3. 送信者:カケ	4. 受信者:ヨシ
	5. 送信者:起信符	
	6. 送信者:通信文 (切りのよい、区切りまで送信)	
	7. 送信者:句点符 (適当な回数)	8. 受信者:解信符
	9. 送信者:句点符 (1回) → 通信文 (続きを送信)	
	特に長い場合は、以後、7. 8. 9. を繰り返す	
	10. 送信者:終信符	11. 受信者:解信符 (適当な回数)



送信合図の起信符の前に、一呼吸置くのがよいの♪

適当な回数...これは、1回でよい場合もあるし、数回必要な場合もある。互いの技量に応じて行うのじゃ。
注意喚起し、確実にその意図が伝わるようにすることが肝要じゃな♪同様の箇所は、(回数など)の内容は記載を省略してあるぞ♪

一部取消の場合や一時中止後の再開の場合などは、少し前の区切りの良いところなど
分かりやすいところから、送信するのじゃ。受信者に分かりやすくするのが親切じゃぞ♪



交信方法	送信者	受信者
一般基本 (異なる通信文の場合)	1. 送信者:起信符	2. 受信者:応信符
	3. 送信者:カケ	4. 受信者:ヨシ
	5. 送信者:起信符	
	6. 送信者:第1通信文	
	7. 送信者:新章符 (受信者の新章あるまで連送)	8. 受信者:新章符
	9. 送信者:新章符 (1回) → 第2通信文	
	第3通信文以降の通信文がある場合は、7. 8. 9. を繰り返す	
	10. 送信者:終信符	11. 受信者:解信符

照校(確認)	1. 送信者:起信符	2. 受信者:応信符
	3. 送信者:カケ	4. 受信者:ヨシ
	5. 送信者:起信符	
	6. 送信者:ムニ→通信文	
	7. 送信者:終信符	8. 受信者:ムニ→通信文 (受信した通信文を返送)
	9. 送信者:イナ (適当な回数)	10. 受信者:イナ
	11. 再送信 (受信者が誤っているところを送信)	
	受信者が正しく受信できたことを確認できるまで、以後、8. 9. 10. 11を繰り返す。	
	12. 送信者:ヨシ (適当な回数)	完. 受信者:解信符
	※8の段階で、間違いがなければ、9、10、11は不要 ※「ムニ」と「通信文」の間に句点符を入れ区切りを明確にする場合がある。	

交信方法	送信者	中継者	受信者
------	-----	-----	-----

中継方法 ※ハツ 発信者 アテ 着信者 送信者と発信者 受信者と着信者 スカウトの通信は、通常、 同一人となることから、 ここでは区別しない。 送・受信者は、交信を行い 発信者の通信文を着信者 へ伝える。	送信者(例:ヤマダ)	中継者(例:カワダ)	受信者(例:ウミダ)
	送信者(中継依頼)→中継者		
	1. 送信者:起信符	2. 中継者:応信符	
	3. 送信者:中継符 (適当な回数)		
	4. 送信者:ハツ ヤマダ アテ ウミダ		
	5. 送信者:通信文		
	6. 送信者:終信符	7. 中継者:解信符	
	中継者(中継遂行)→受信者		
		8. 中継者:起信符	9. 受信者:応信符
		10. 中継者:中継符 (適当な回数)	
		11. 中継者:ハツ ヤマダ アテ ウミダ	
		12. 中継者:通信文	
		13. 中継者:終信符	14. 受信者:解信符
	送信者←中継者(中継完了報告)		
		15. 中継者:起信符	
	16. 送信者:応信符	17. 中継者:解信符	
		18. 中継者:ウミダ	
	19. 送信者:解信符		
	20. 送信者:アリガトウ		

以下は、手旗の冊子には記載していないが、手旗もほぼ同様である。

※発信番号がある場合 4の送信者と11の中継者:ハツ ヤマダ アテ ウミダ→タナ〇〇 18の中継者:タナ〇〇→ウミダ

※中継符を使用しない場合(下記は、発信番号がある場合で記載。なお「チュウケイ」は、信号かなづかいだと「チュウケイ」となる。)

3. 送信者:ツギノシンゴウノチュウケイオネガイス→句点符 → 4. 送信者:ハツ ヤマダ アテ ウミダ→タナ〇〇

10. 中継者:ツギノシンゴウヲチュウケイ 句点符 → 11. 中継者:ハツ ヤマダ アテ ウミダ→タナ〇〇

※送信者が受信者へ起信符を送っているが、受信者の位置が悪く受信できない。中継者がそれに気付き、中継を買って出る場合
...中継者から送信者へ 下記、例1 又は 例2 の順で送信する。その後は、3以降の手順となる。

例1 中継者:中継符→ウミダ 例2 中継者:ヤマダ→中継符→ウミダ

符号	句点	新章	カッコ	小カッコ	読点	帰除線	モンブ 間符
筆記するときの記号	、	ㄣ	()	「 」	。	/	?
※手旗と異なり、手旗の数字形象に相当する符号はない。 日本船舶通信法では、間符と略語は、現在使用されていない。							



以上は、簡易簡略に記載してある。





とりあえず
仲間と交信してみよう♪

どのくらい遠くまで
交信できるかな……
遠くても しりとりゲーム できる？

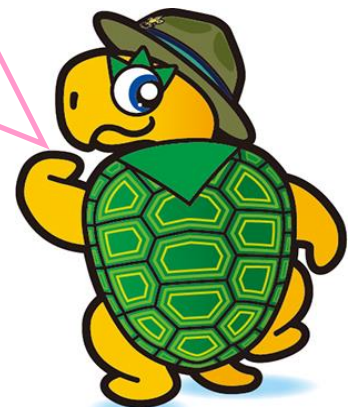


送信者は、受信者がちゃんと読めるように

ていねいに
しっかり とめ
ゆっくり
きびきび

相手に伝えることが目的だよ♥

スピードは二の次さ♪



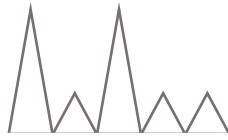
~~~~~

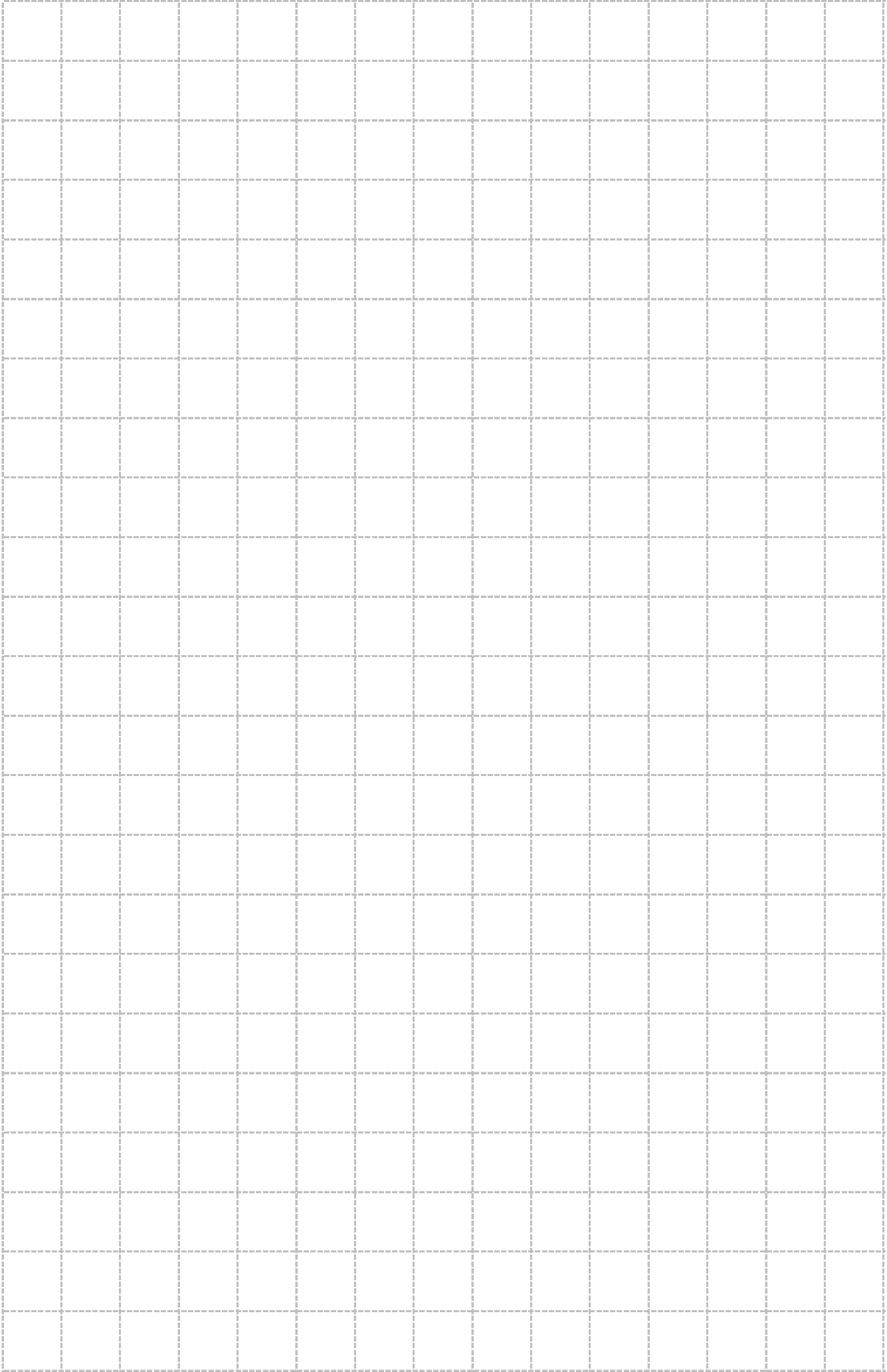


最後に  
冊子を作成するにあたり、細部を簡略に表現するなどしております。  
他の資料などと表現や内容が相違する箇所もあります。  
スカウトたちがその活動のなかでゲームとして行う通信であるので、  
スカウトの興味にある程度応えられるようにしつつ、厳密さは、程々としております。  
とは言え、これ以上のこととなると、わたしの能力を超えてしまうので、ご容赦を♪  
また、ある程度、柔軟に取り組み、楽しんでもらえたらと思います。

弥栄

6-2    7-8    11

$$=$$




|   |                                                        |      |      |      |                                       |      |      |
|---|--------------------------------------------------------|------|------|------|---------------------------------------|------|------|
| ① | 原画形象（原姿・0原画・第1原画～第14原画・逆2原画）を覚え形象できる。                  |      |      |      |                                       |      |      |
| ② | 交信区別形象・記号形象のうち、次の形象の使い方を知り、形象できる。                      |      |      |      |                                       |      |      |
|   | 起信形象                                                   | 応信形象 | 終信形象 | 解信形象 | 消信形象                                  | 数字形象 | 発動形象 |
| ③ | 交信方法のうち、基本的な交信方法を知る。                                   |      |      |      | 冊子P. 3～P. 4、冊子P. 5～P. 8<br>（参考 P. 15） |      |      |
|   |                                                        |      |      |      | 一般基本、消信（一部・全部）                        |      |      |
| ④ | 数字・カナ文字を形象でき、仲間の協力を得て、早見表を使いペアで送受信できる。                 |      |      |      |                                       |      |      |
|   | （数字形象を使って、数字の送受信を含む）<br>数字形象の使い方 冊子P. 14下から3段目ができればよい。 |      |      |      |                                       |      |      |

|   |                           |  |  |  |  |  |
|---|---------------------------|--|--|--|--|--|
| ⑤ | 50音（濁点・半濁点・長音含む）を覚え形象できる。 |  |  |  |  |  |
| ⑥ | 早見表がなくても、一般的な交信ができる。      |  |  |  |  |  |

|   |                                   |      |  |  |                                      |  |
|---|-----------------------------------|------|--|--|--------------------------------------|--|
| ⑦ | 交信区別形象・記号形象のうち、次の形象の使い方を知り、形象できる。 |      |  |  |                                      |  |
|   | 句点形象                              | 中継形象 |  |  |                                      |  |
| ⑧ | 交信方法のうち、句点形象を用い、長文の交信ができる。        |      |  |  | 冊子P. 9<br>冊子P. 15 下方<br>長文（句点）       |  |
| ⑨ | 交信方法のうち、中継形象を用い、中継の交信ができる。        |      |  |  | 冊子P. 11～P. 13<br>冊子P. 16 中下方<br>中継方法 |  |

|   |     |
|---|-----|
| ⑩ | その他 |
|---|-----|

「ニ△3(ミ)ツレ」!!





気が向いたら、体操の代わりに、練習してみようかな♪

からだを動かさないと、あたまも良くならないし・・・

| 項 目 |                           | 自分で がんばった なら 日付け「 O/O OK 」と書いておこう♪  |
|-----|---------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | 原 画<br>(0原画、第1～14原画、逆2原画) |                                                                                                                        |
| 2   | ア行                        |                                                                                                                        |
| 3   | カ行                        |                                                                                                                        |
| 4   | サ行                        |                                                                                                                        |
| 5   | タ行                        |                                                                                                                        |
| 6   | ナ行                        |                                                                                                                        |
| 7   | ハ行                        |                                                                                                                        |
| 8   | マ行                        |                                                                                                                        |
| 9   | ヤ行                        |                                                                                                                        |
| 10  | ラ行                        |                                                                                                                        |
| 11  | ワ行                        |                                                                                                                        |
| 12  | 濁点・半濁点・長音                 |                                                                                                                        |
| 13  | 交信区別・記号の形象                |                                                                                                                        |
| 14  | 総合練習                      |                                                                                                                        |



原画を覚えたら、次は、カナ文字を形であらわしてみよう。

多くの文字は、受け手にとって、カタカナに見えるようになっているよ。

だから、送り手は、カタカナをひっくり返した形にするよ。

いっぺんに覚えるのは大変だけど、  
ちよつとずつ、繰り返し練習していると、体になじんで、自然に覚えられるよ。  
仲間に 『ス 1 2 5』と読み上げてもらいながら、送る方法もあるけど、  
やっぱり、体が動作を覚えないと、なかなか うまくはできないよ。

右手に赤旗、左手に白旗 まずは、体を動かしてみよう♪